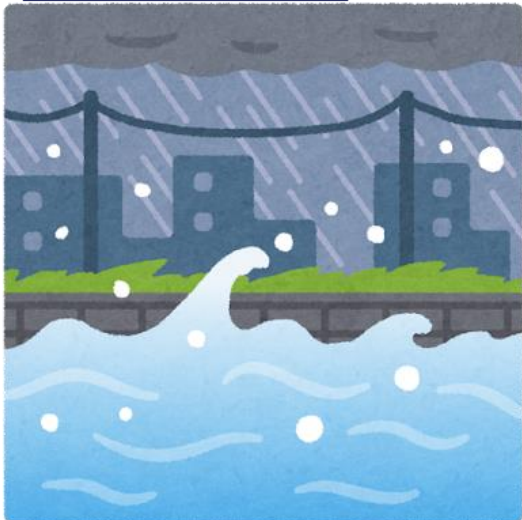




河川氾濫・土砂災害等々

大雨に警戒!

いのちを最優先とした備えを



降り続く大雨によって神奈川県・埼玉県南部に土砂災害警戒警報、関東地方各地で河川洪水予報が発令されています。また、八王子市や小田原市でも24時間雨量が300ミリを超え、各地で冠水も発生しています。こうした記録的大雨によって川の水位も上昇しており、多くの河川で氾濫危険情報が発表されています。

こうした状況に①河川や用水路には近づかない ②アンダーパス・低い道路は避ける ③山など急な斜面には近づかない ④浸水する危険のある地下は避けて地上に移動する等、さまざま注意喚起されています。また、ニュース等でも「台風から離れている東日本や東北でも線状降水帯発生の危険性があり、非常に強い雨や雷雨へ警戒」するよう呼び掛けられています。鉄道では昨日29日も中央本線（高尾～相模湖間）・青梅線（青梅～奥多摩間）で一時運転中止、各線区で速度規制や運休が発生、本日30日も東海道線（小田原～熱海間）、伊東線で終日運転見合わせ、複数線区で遅れ・運休が発生しています。

私たち鉄道従事者は利用者の命を預かるという業務の特性上、難しい判断を迫られる局面は多いと思います。判断に迷ったときは自分と仲間と利用者の生命を守ることを第一とした判断をしていきましょう!